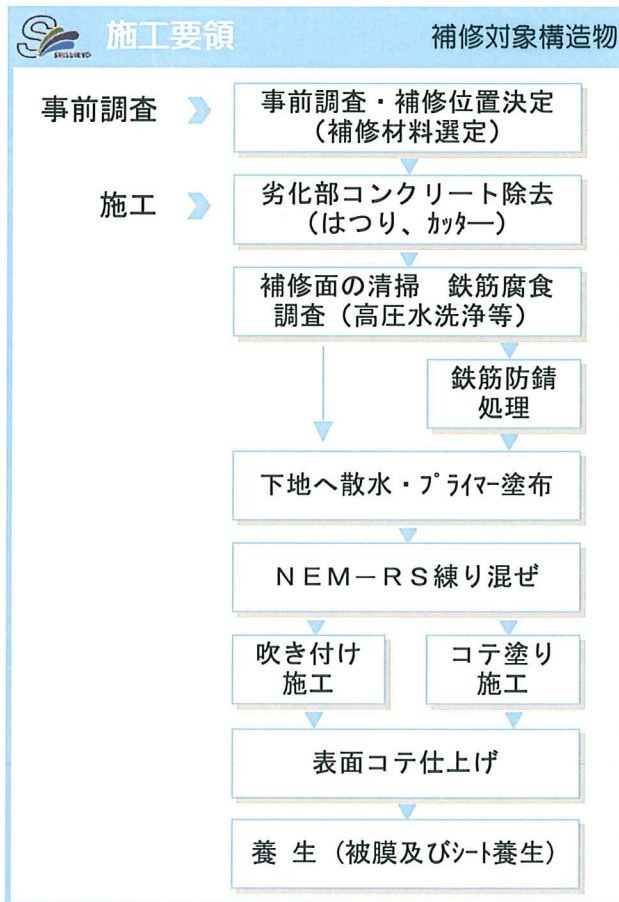


コンクリート構造物の耐久性向上と維持補修コスト低減

断面修復工法 (オーロラ工法)

高炉スラグ系高耐久性補修用モルタルを用いて、全てのコンクリート構造物の補修に適用できる「断面修復工法」で、小断面のコテ塗り補修から吹き付け施工の大断面補修まで施工が可能です。

- ◎特長
- (1)短時間養生で実用強度が確保できる。
 - (2)施工時の温度により、適切な材料の選択ができる。
 - (3)ポンプ圧送に優れた材料で、吹き付け施工が可能。
 - (4)コテ塗り作業性に優れ厚塗り(10～30mm程度)が可能。
 - (5)プレミックスモルタルで、施工品質が安定している。
 - (6)既設コンクリートとの付着性に優れた施工ができる。
- ◎適用
- (1)塩害・凍害を受ける海岸構造物、橋梁、橋脚
 - (2)潮風の影響を受けた鉄筋腐食の建物補修
 - (3)凍害・磨耗と受けた水路・トンネル等送水構造物補修
 - (4)塩・弱酸などで表層劣化した食品・薬品工場の構造物補修
 - (5)コンクリート表層劣化の全ての構造物の耐久性向上補修



使用材料

**超微粒子高炉スラグ系
高耐久性補修用モルタル**

(1) NEM-RS (普通型) (プレミックス)
種類：高炉スラグ[®]微粉末セメントモルタル
荷姿：25kgポリ袋
配合：1,835kg/m³ , 水294kg/ m³
施工面積：約50m²/ m³, (厚さ20mm)

(2) NEM-RS (常温速硬型) 10～25℃

(3) NEM-RS (低温速硬型) 2～15℃
種類：高炉スラグ[®]微粉末セメントモルタル
荷姿：25kgポリ袋
配合：1,834kg/m³ , 水293kg/ m³
施工面積：約50m²/ m³, (厚さ20mm)

製造 日鐵セメント(株)